

2020.11.11

ちくせい
筑西市



議会だより



目 次

| | |
|-----------|---------|
| 議決一覧表 | 2~3ページ |
| 決算特別委員会審査 | 4ページ |
| 常任委員会審査 | 5~6ページ |
| 議案質疑 | 6ページ |
| 一般質問 | 7~15ページ |
| 議会日誌・編集後記 | 16ページ |

写真：運動会（下館小学校）

編集 筑西市議会広報委員会 // 発行 筑西市議会

| 令和2年第1回臨時会 全会一致で可決した案件 | | (令和2年7月29日開会) | |
|------------------------|--|---|------|
| 件名 | | 内容 | 結果 |
| 報 第 47 号 | 処分事件報告について(和解に関すること及び損害賠償の額を定めることについて) | ふるさと納税に係る返礼品の発送が不能又は遅延となったことに伴う和解及び損害賠償について、専決処分事項の指定に基づいて専決処分したもの | 報告 |
| 議 第 72 号 | 令和2年度筑西市一般会計補正予算(第8号) | 「ちくせい若者まちづくり会議」運営費用、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い売上が減少した事業者への支援等により、歳入歳出それぞれ9億7,378万4千円を増額するもの | 原案可決 |
| 議 第 73 号 | 令和2年度筑西市水道事業会計補正予算(第1号) | 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う市民、事業者への支援として、水道料金のうち基本料金の2分の1を10月請求分から3カ月間減免するため補正するもの | 原案可決 |

| 令和2年第3回定例会 全会一致で可決した案件 | | (令和2年9月2日開会) | |
|------------------------|---|---|------|
| 件名 | | 内容 | 結果 |
| 報 第 48 号 | 処分事件報告について(和解に関すること及び損害賠償の額を定めることについて) | ふるさと納税に係る返礼品の発送が不能又は遅延となったことに伴う和解及び損害賠償について、専決処分事項の指定に基づいて専決処分したもの | 報告 |
| 報 第 49 号 | 処分事件報告について(令和2年度筑西市一般会計補正予算[第9号]) | 中間申告により納付された法人市民税について、確定申告の結果、過誤納還付金の不足が見込まれるため、歳入歳出それぞれ3,770万6千円を増額したもの | 承認 |
| 議 第 74 号 | 字の区域の変更について | 経営体育成基盤整備事業大宝沼地区の施行に伴い、関館地区内の字の区域を変更するもの | 原案可決 |
| 議 第 75 号 | 市道路線の廃止について | 下館地区における用途廃止による3路線及び関城地区における用途廃止による2路線の合計5路線を廃止するもの | 原案可決 |
| 議 第 76 号 | 市道路線の認定について | 下館地区における再認定に係る3路線及び道路新設による1路線の合計4路線を認定するもの | 原案可決 |
| 議 第 77 号 | 筑西市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について | 法令の改正に伴い、子ども・子育て支援法の引用条文、連携施設の確保に関する基準その他教育・保育に係る施設の運営等の基準について所要の改正をするため、条例を改正するもの | 原案可決 |
| 議 第 78 号 | 筑西市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について | 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の改正に伴い、連携施設の確保に関する基準、居宅訪問型保育事業の対象者拡充等について所要の改正をするため、条例を改正するもの | 原案可決 |
| 議 第 79 号 | 筑西市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について | 放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の改正に伴い、放課後児童支援員認定資格研修に係る規定の改正をするため、条例を改正するもの | 原案可決 |
| 議 第 80 号 | 筑西市臨時地域外来検査センター条例の制定について | 新型コロナウイルス感染症の検査等を行う、筑西市臨時地域外来検査センターを設置するため、条例を制定するもの | 原案可決 |
| 議 第 81 号 | 筑西市公共下水道事業受益者負担に関する条例の一部改正について | 受益者負担の対象となる公共下水道の排水区域の定義に、市長が汚水の排除を認めた排水区域外の区域を含めるため、条例を改正するもの | 原案可決 |
| 議 第 82 号 | 令和2年度筑西市一般会計補正予算(第10号) | 市内生活道路等の維持補修・修繕工事ほか、合併処理浄化槽設置者に対する補助金の増額等により、歳入歳出それぞれ4億1,954万8千円を増額するもの | 原案可決 |
| 議 第 83 号 | 令和2年度筑西市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号) | 令和元年度決算に伴い、繰越金が確定したため、歳入歳出それぞれ4,253万6千円を増額するもの | 原案可決 |
| 議 第 84 号 | 令和2年度筑西市介護保険特別会計補正予算(第1号) | 令和元年度決算に伴い、介護給付費等が確定したため、前年度繰越金、国・県・社会保険診療報酬支払基金への返還金や基金積立金、一般会計繰出金等、歳入歳出それぞれ2億4,033万8千円を増額するもの | 原案可決 |

| 令和2年第3回定例会 全会一致で可決した案件 (令和2年9月2日開会) | | | |
|-------------------------------------|-------------------------------|---|------|
| 議案番号 | 件名 | 内容 | 結果 |
| 議案第85号 | 令和2年度筑西市介護サービス事業特別会計補正予算(第1号) | 令和元年度決算に伴い、繰越金が確定したため、歳入歳出それぞれ60万4千円を増額するもの | 原案可決 |
| 議案第86号 | 令和2年度筑西市病院事業債管理特別会計補正予算(第1号) | 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う利用者の減少等により、大幅な収入減が発生した茨城県西部医療機構に対し、市が借り入れた企業債を貸し付けるため、歳入歳出それぞれ9億1,402万4千円を増額するもの | 原案可決 |
| 議案第87号 | 令和2年度筑西市下水道事業会計補正予算(第1号) | 令和元年度決算に伴い、企業会計移行時の資産等が確定したこと、及び、汚水処理施設の修繕により補正をするもの | 原案可決 |
| 議案第88号 | 令和2年度筑西市農業集落排水事業会計補正予算(第1号) | 令和元年度決算に伴い、企業会計移行時の資産等が確定したため、補正するもの | 原案可決 |
| 議案第89号 | 令和元年度筑西市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について | 令和元年度水道事業会計で生じた未処分利益剰余金を資本金に組入れるもの | 原案可決 |
| 議案第90号 | 令和2年度筑西市一般会計補正予算(第11号) | 新型コロナウイルス感染症の流行による小・中学校の修学旅行等の変更により生じる保護者負担経費の助成及び65歳以上の市民を対象とするインフルエンザワクチンの助成の増額により、歳入歳出それぞれ2,546万3千円を増額するもの | 原案可決 |
| 認定第2号 | 令和元年度筑西市水道事業会計決算認定について | 令和元年度水道事業会計の決算を認定するもの | 原案認定 |

【請願】

| | | | |
|-------|---|---|----|
| 請願第2号 | 教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願 | 計画的な教職員定数改善により少人数学級を推進し、教育の機会均等と水準の維持向上を図るため、義務教育費国庫負担制度を堅持することを求めるもの | 採択 |
|-------|---|---|----|

【議員提出議案】

| | | | |
|-----------|--|---|------|
| 議員提出議案第1号 | 教職員定数改善及び義務教育費国庫負担制度堅持に係る意見書(案)の提出について | 教職員定数改善及び義務教育費国庫負担制度堅持に係る意見書を国に提出するもの | 原案可決 |
| 議員提出議案第3号 | 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書(案)の提出について | 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書を国に提出するもの | 原案可決 |

令和2年第3回定例会 賛否が分かれた案件

| 議案 | 結果 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 |
|-----------|------|------|-------|------|------|-----|------|------|------|------|-----|-----|-----|------|------|------|------|------|------|------|-------|------|-----|----|----|
| | | 中座敏和 | 小倉ひと美 | 三澤隆一 | 藤澤和成 | 森正雄 | 保坂直樹 | 田中隆徳 | 稲川新二 | 小島信一 | 大嶋茂 | 津田修 | 石嶋巖 | 増淵慎治 | 仁平正巳 | 真次洋行 | 尾木恵子 | 箱守茂樹 | 堀江健一 | 秋山恵一 | 榎戸甲子夫 | 赤城正徳 | 三浦譲 | | |
| 議案第91号 | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | — | ○ | ○ | △ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | × | △ |
| 認定第1号 | 原案認定 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | — | ○ | ○ | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | △ |
| 請願第3号 | 採択 | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | — | ○ | ○ | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | △ |
| 議員提出議案第2号 | 原案可決 | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | — | ○ | ○ | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | △ |

○=賛成、×=反対。仁平議長は採決には加わりません。

議案第91号：財産の取得について

G I G Aスクール構想において、本市の児童生徒1人につき1台の端末(タブレット)を調達するため、当該機器を購入するもの

認定第1号：令和元年度筑西市一般会計及び特別会計決算認定について

令和元年度一般会計及び特別会計の決算を認定するもの

請願第3号：種苗法「改正案」の廃案を求める請願

種苗法「改正案」を廃案にすることを求めるもの

議員提出議案第2号：種苗法「改正案」の廃案を求める意見書(案)の提出について

種苗法「改正案」の廃案を求める意見書を国に提出するもの

決算特別委員会

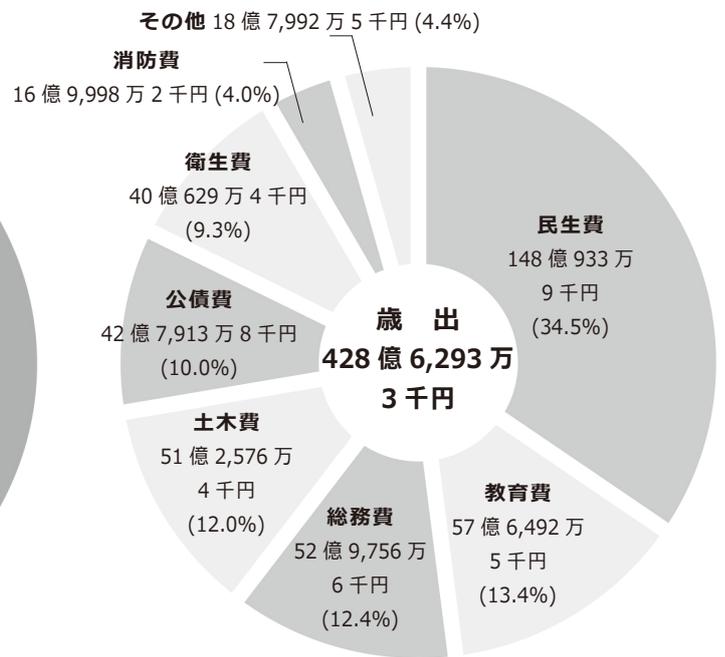
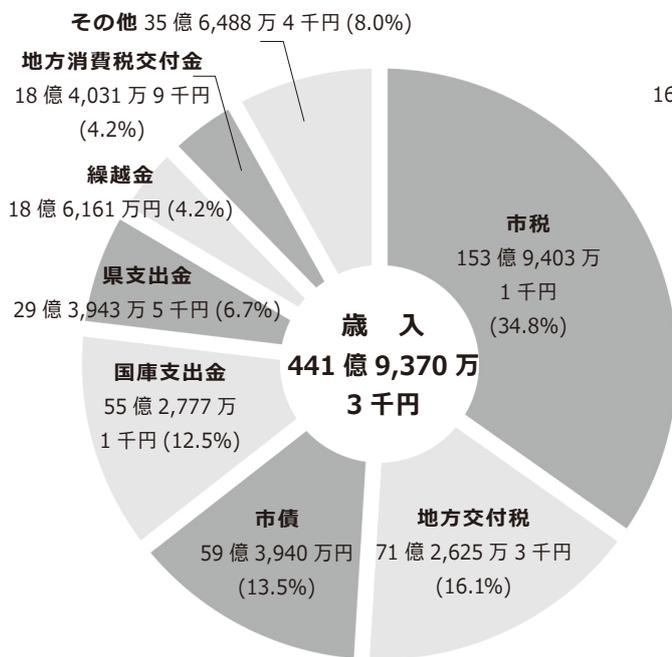


決算特別委員会が、9月17日、18日、23日の3日間開かれ、令和元年度の一般会計、特別会計及び企業会計決算について、いずれも認定すべきものと決しました。

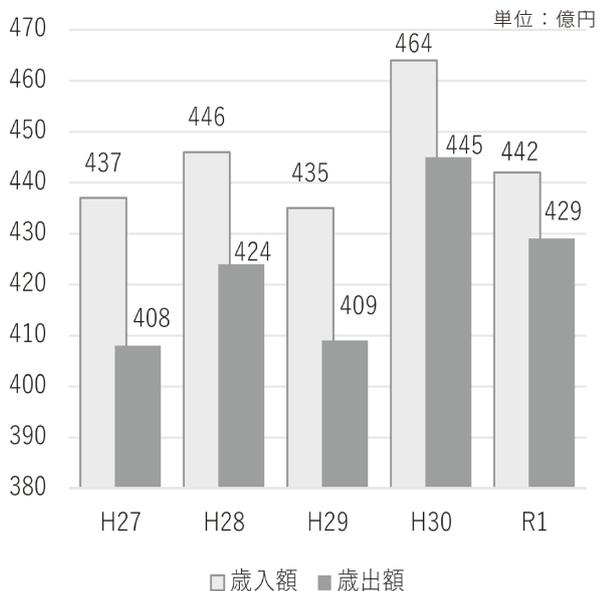
また、25日の本会議においても原案のとおり認定されました。

決算特別委員会は、これまで議員の半数の委員で審査しておりましたが、今年度から全議員による審査に変更となりました。

令和元年度一般会計決算



一般会計決算額の推移



令和元年度特別会計・企業会計決算

| | | 歳入 | 歳出 |
|------|-------------|---------------|---------------|
| 特別会計 | 国民健康保険 | 113億4,207万7千円 | 112億927万1千円 |
| | 後期高齢者医療 | 22億5,572万3千円 | 22億1,318万6千円 |
| | 公共下水道事業 | 29億2,849万8千円 | 20億9,094万7千円 |
| | 農業集落排水事業 | 9億7,577万円 | 7億5,246万4千円 |
| | 八丁台土地区画整理事業 | 5億2,467万4千円 | 3億6,935万3千円 |
| | 介護保険 | 88億7,484万1千円 | 86億2,690万6千円 |
| | 介護サービス事業 | 331万5千円 | 271万1千円 |
| | 病院事業債管理 | 4億8,052万5千円 | 4億8,052万5千円 |
| | 計 | 273億8,542万3千円 | 257億4,536万3千円 |
| 企業会計 | 水道事業収益の収支 | 23億648万7千円 | 20億2,598万8千円 |
| | 水道事業資本的収支 | 8億2,012万7千円 | 15億3,733万5千円 |
| | | | |

総務企画委員会

◎津田 修 ○三澤 隆一
中座 敏和 稲川 新一
石嶋 巖 尾木 恵子
箱守 茂樹 赤城 正徳
◎委員長 ○副委員長

9月14日に開催された総務企画委員会では、議案2案（補正予算議案2案）について審議し、全て原案の通り可決すべきものと決しました。

■議案第82号■

令和2年度筑西市一般会計補正予算（第10号）

◇おくやみ窓口運営事業

問 何人体制で対応するのか。

答 本年度、窓口を設置するに当たり、市民課の職員を1名増員した。



◇基金管理費（感染症対策事業基金積立金）

問 基金の残高は。

答 758万436円。

問 国の1次、2次補正予算で国から配分された新型コロナウイルス感染症対応地方臨時交付金の使用額と残額は。

答 1次で3億3,658万5千円、2次で8億7,967万円で、合計12億1,625万5千円となる。議案第90号の補正予算を含めると使用額は10億9,246万2千円、残額は1億2,379万3千円である。

■議案第90号■

令和2年度筑西市一般会計補正予算（第11号）

◇新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（市立学校修学旅行取消料等助成事業補助金）

問 キャンセル料の内訳は。

答 小学5年生は公共施設での宿泊学習のため費用負担なし、6年生の修学旅行は千円、中学2年生の宿泊学習は2千5百円、3年生の修学旅行は5千円を見込み、それぞれに児童・生徒数を乗じた金額が740万円である。

福祉文教委員会

◎小島 信一 ○小倉ひと美
保坂 直樹 増淵 慎治
真次 洋行 秋山 恵一
榎戸甲子夫 三浦 謙
◎委員長 ○副委員長

9月15日に開催された福祉文教委員会では、請願1件、議案10案（条例議案4案、補正予算議案6案）について審議し、全て原案の通り可決すべきものと決しました。

■請願第2号■

教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願

問 少人数学級は、何人くらいを目標にしているのか。

答 まず35人を目指して、次の段階で30人を目指している。

■議案第86号■

令和2年度筑西市病院事業債管理特別会計補正予算（第1号）

問 病院の患者数が減っているのはコロナの影響なのか。

答 コロナ禍のため4月～6月に

受診を控えた方が増えたが、7月～8月は大分患者数が戻ってきているので、コロナの影響があったと考えられる。

■議案第90号■

令和2年度筑西市一般会計補正予算（第11号）

◇定期予防接種事業

問 65歳以上の市民は何人くらいいるのか。

答 1万8千人。

問 65歳以上に限定した経緯は。

答 国からの通達、筑西市の医師会の先生方の意向を踏まえ、優先的な接種対象者を選ぶことが必要ではないかとなり、予防接種法に基づく定期接種対象者65歳以上を優先的に行うべきであるとの意見をいただいた。



経済土木委員会

◎森 正雄 ○藤澤 和成
田中 隆徳 大嶋 茂
仁平 正巳 堀江 健一
◎委員長 ○副委員長

9月16日に開催された経済土木委員会では、請願1件、議案8案（字の区域の変更議案1案、市道路線議案2案、条例議案1案、補正予算議案3案、企業会計未処分利益剰余金処分議案1件）について審議し、全て原案の通り可決すべきものと決しました。

■請願3号 ■
種苗法「改正案」の廃案を求める請願

問 自家増殖ができなくなるのか。
答 登録品種の自家増殖は原則禁止となる。

主な意見
・農家には大きな負担となるため廃案に賛成である。

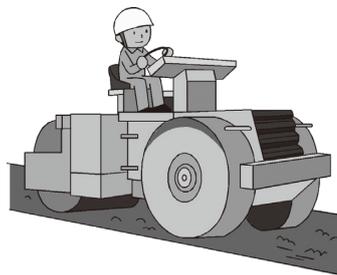
■議案第82号 ■

令和2年度筑西市一般会計補正予算（第10号）

◇道路維持補修事業

問 当初予算は60カ所、補正で70カ所追加しているが、すべて年度内に終わるのか。

答 計画通り実施していきたいと思う。災害等の対応もあると思うが、要望のある当初の60カ所は、優先的に行っていくたい。



◇浄化槽設置促進事業

問 申込み時期と状況（件数）は。
答 申込みは現在、年2回（年度当初、7月末）実施している。

申込件数は、1回目113件、2回目61件の計174件。
抽選漏れなどの対応は。

問 財政課と協議し、現在は申込み者全員を補助対象としている。

議案質疑

第3回定例会に提出された議案に対する質疑の主なものは次のとおりです。

◆議案第78号 ◆

筑西市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について

- ・ 具体的な事業内容、事例
- ・ 保育事業の利用状況

◆議案第81号 ◆

筑西市公共下水道事業受益者負担に関する条例の一部改正について

- ・ 排除を認めるに至った経緯
- ・ 認可の要件

◆議案第82号 ◆

令和2年度筑西市一般会計補正予算（第10号）

○道路維持補修事業

- ・ 橋梁長寿命化保守点検
- ・ 入札業者選定方法
- ・ 当初予算での予算確保

○例規等データベースシステム管理業務委託事業

- ・ 債務負担行為を検討した経緯
- ・ 電算システムの経費削減

◆議案第90号 ◆

令和2年度筑西市一般会計補正予算（第11号）

○市立学校修学旅行取消料等助成事業補助金

- ・ 修学旅行、宿泊学習の取扱い

◆議案第91号 ◆

財産の取得について

- ・ 落札予定価格の算出と妥当性
- ・ タブレット端末選定の経緯
- ・ 分離発注の可能性
- ・ 入札参加の条件
- ・ 納入期限及び導入時期
- ・ 購入のための財源
- ・ 今後のネットワーク整備



一般質問

市政全般に関する一般質問は9月4日、7日、8日、9日の計4日間にわたって行われ、17人の議員が質問をしました。

なお、新型コロナウイルス感染症対策として、1人あたり持ち時間は30分でした。

『一般質問』

一般質問は、提案された議案に対して説明や所見を求め「議案質疑」とは違い、市長等の執行機関が行う行政全般に対し、事務の執行状況や将来における政策方針などについて疑問をただしたり、報告や説明を求めたりするものです。

また、一般質問は定例会でのみ認められるもので、臨時会では行われません。



新型コロナウイルス感染症対策としてアクリル板を設置しました。



小倉議員。

どうあるべき？ コロナ禍における学校教育

差別やいじめを防ぐ教育に力をいれる、
オンライン授業については前向きに検討

【議員】
学校では子供たちに、感染者に対する偏見や差別をなくすため、どのような教育をしているのか。

【教育長】
授業や学級活動の中で、医療従事者の気持ちを考えたり、自分が感染したらどう接してほしかったらどう接するなど、道徳の実践力を高める指導を行っている。

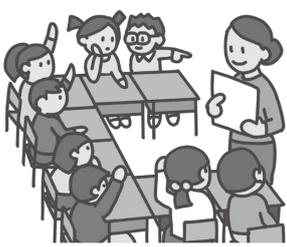
【議員】
子供たちの心のケアや相談窓口は。

【教育長】
担任をはじめ、養護教諭、心の教室相談員、スクールカウンセラー等が相談に当たっている。その他、市内の教育支援センターや県西教育事務所のいじめ・体罰解消サポーターセンター、国の24時間子供SOSダイヤル、子どもの人権110番、都道府県警察の少年相談窓口、いのちの電話の相談、新型コロナこれらの健康相談電話など

を周知、活用することで、心のケアに努めている。

【議員】
児童生徒に1人1台のタブレット端末を整備するが、オンライン授業については、どのように考えているのか。

【教育長】
家庭のWi-Fi環境や低学年児童のオンライン授業の接続には、保護者の協力が必要となるなど課題はあるが、感染症予防のために学校が長期休業となることも考えられるので、タブレット端末の活用を検討していく。



他の質問
▼西部メディアカルセンター

女性集団検診中止！ 差額補助に臨時交付金の活用を

交付金の活用には課題があり、精査が必要



眞次議員

【議員】
予定されていた乳がん、子宮頸がんの集団検診が新型コロナウイルスにより、中止となった。集団検診では、それぞれ千円の自己負担で済むが、医療機関での検診は倍の二千円の負担となる。差額に対する補助はできないか。

【保健福祉部長】
新型コロナウイルス感染症拡大防止と市民の安全確保のため、5月から8月の女性集団検診を茨城県総合健診協会と協議の上、中止とした。医療機関検診について、真壁医師会筑西支部に尋ねたところ、費用の補助を行うことで受診希望者や問合せが殺到し、通常診療に支障を来すことを懸念しているとの回答があった。また、厚生労働省からは、コロナ対策で医療機関の負担が増大していることから、さらに負担をかける方法はある限り避けるよう通達があった。こ

これらの理由により、医療機関で検診を受けざるを得なかった方への補助は難しい。

【議員】
差額の補助に「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用できないか。

【企画部長】
この交付金を活用する場合、実施計画に掲載し、国へ提出する。新型コロナウイルスの影響によるものであれば広く活用が可能ではあるが、様々な課題があり、精査が必要である。



他の質問
おくやみコーナー
西部メディアカルセンターでの新型コロナウイルス感染症患者受け入れ体制
災害ボランティア

市長が考える筑西市の将来像とは？

10年後を見据えた政策を推進していきたい



藤澤議員

【議員】
これまで市長が取り組んできた、市政発展の施策や実績は。

【市長】
国道50号バイパス整備、玉戸・一本松線の整備、鬼怒川緊急対策プロジェクト、西部メディアカルセンター整備、道の駅整備、行財政改革等を中心に尽力してきた。なお、今一番大切なのは人口対策である。

【議員】
3期目については、どう思っているのか。

【市長】
令和6年度に開校予定の明野地区義務教育学校、公民館と小学校の複合化等、取り組んでいかななくてはならないことが目白押しであるので、3期目も引き続きそれらの事業をしっかりやりとやっていきたい。

【議員】
今ほど、筑西市にとって国や県と強固な連携、しっかりとした体制が取れている時代はなかったと思う。市長が

次の4年間で描く筑西市の将来像、夢は何か。
【市長】
まだやり残していることがたくさんある。市民の皆様のご理解を得て、そして議員、職員の見据えた、10年先の課題を克服していきたい。具体的には道路関連整備、GIGAスクール構想、英語教育、市の魅力発信、道の駅活用などを考えている。



新型コロナ対策で負担増！ 教職員の負担軽減は？

業務の効率化を進め、児童生徒と向き合う時間を確保



三澤議員

【議員】
新型コロナ感染症対策が教職員の負担となっている。増加した業務は。

【教育長】

県教育委員会の「学校再開ガイドライン」に従い、感染防止対策として飛沫防止シールド作成、1人1人の児童生徒の様子を観察、3密を避けるための机の配置、給食の配膳も教員が進めている。トイレなどの消毒作業も教員が担っており、負担が増加している。

【議員】

子供たちの観察、検温、感染防止等の教職員負担軽減への改善策は。

【教育長】

校務分掌や会議の見直し、パソコンを使った業務の効率化等を進め、教員が児童生徒と向き合う時間を確保するため、会議の短縮や資料のデータ化、授業資料の共有化、あるいは学校行事の見直し、精選に努めている。

【議員】

英語教育が小学校5、6年生の中で年間70時間の正式教科となる。県ではスペシャリスト枠として英語の正規教員5名を採用し、現在公立中学校の教壇に立っている。これらを利用して必修化に伴う教員の負担軽減に役立てられないか。

【教育長】

県教育委員会では英会話教室講師、外国語指導助手、ALT等の経験者を採用している。今後、本市に配属となった場合は、専門性を最大限に生かせる配置や活用法を考える。条件が整えば、スペシャリストの英語教諭による遠隔授業も積極的に利用していく。



他の質問
GIGAスクール構想
今後の取組

コロナの反省に立ち 「地域内経済循環」の指示を！

関係者と相談し、しっかり取り組んでいく



三浦議員

【議員】

コロナによって、マスクなど海外依存の見直しが行われている。地域経済も同様に、従来は大型店の誘致など外部依存が定番だった。しかし、地元のお金が吸い上げられて中央に流出する、企業が来ても儲からなければ出ていく。本当の強い地域経済にするには『地域内経済循環』にシフトして、地域に入ってきたお金を地域の中で再配分し、所得を地域の中で増やしていく方式、これが本当の人口流出対策、人口増の対策になるのではないか。

【市長】

農業や商業、工業の生産力を高めて、雇用を増やし、そこで得たお金は市内で消費していただくことが大切だと思っています。

【議員】

実態調査が必要だ。このままでは地元に残るお金が減るのは当たり前だという認識ができて

るようになってくる。それには実効性のある条例と機動性のある協議会が必要で、市長にそのGOサインを出してほしい。

【市長】

私も皆さんと協力して一つのGOサインが必要だと思っている。商工会議所や商工会ともよく相談し、茨城県内ではまだどこもやっていないが、しっかりと取り組んでいく。



他の質問
コロナ禍の困窮実態と支援策の遂行状況・課題

働き先のない母子世帯に支援を！



大嶋議員

子育て世帯臨時特別給付金、ひとり親世帯臨時特別給付金、さらに、市応援プレミアム商品券を配布

【議員】 コロナ禍の影響で雇用状況が悪化し、雇用縮小などで働き先がない市民も多い。特に母子世帯の方々が大変辛い思いをしている。現在の母子家庭に対する支援はどのようなものがあるのか。

【こども部長】 ひとり親世帯については、子育て世帯臨時特別給付金と、ひとり親世帯臨時特別給付金を給付している。また、市独自の施策として、子育て世帯へ市応援プレミアム商品券を配布し、3,000円分を上乗せしている。

【議員】 児童扶養手当、児童手当、医療費無償化は継続的なものである。今回制度化されるひとり親世帯臨時特別給付金は、一回だけの給付である。母子世帯家庭にとっては、一年、一年半先に大変なときが来ると思う。継続的な支援ができるよう検討願

他の質問
GOTOトラベル事業
茨城版コロナNext
(コロナ対策指針)
いばらきアマビエちゃん
「水害・土砂災害の避難勧告等に関するガイドライン」の改訂及び「避難勧告等の発令に係る基本的考え方」策定



いたい。また、コロナ禍の中で負担がかかる医療現場で従事する者を支援する、新型コロナウイルス感染症対応従事者慰労金とは。

【保健福祉部長】 コロナウイルス感染症の拡大防止、収束に向けて感染リスクの高い患者との接触など心身に負担がかかる中、強い使命感をもって業務に従事した者に対して慰労金を支給するもの。

コナミスポーツクラブ下館が撤退！ 影響と今後の対応は？



小島議員

駅前のにぎわい創出が遅れると思われる
今後はスピカビル管理会社と協議していく

【議員】 スピカビルは、市中心市街地のシンボルでもあり、にぎわいづくりの中心的建物である。5階には商業施設が並んでおり、その中心的テナントであるコナミスポーツが撤退したが、市の損失はないのか。

【総務部長】 コナミスポーツ株式会社とビル管理会社のスピカ・アセット・マネジメントとの企業間の商取引であるので、市として直接的な金銭的損害は発生してない。しかし、人の往来が減り、駅前のにぎわい創出が遅れるという影響があるものと認識している。

【議員】 平成30年の更新手続時に「大幅な賃料等の減額がない限り契約継続は困難」との見解が示されていたが、何も手を打たなかったのか。

【総務部長】 2年前に一度、賃料を下げて契約した。また

他の質問
茨城県の「いばらき観光誘客推進事業」
事業者への支援
市のホームページ
道の駅の決算 ほか



この2年間は、お互いに更新に向けた協議を続けてきた。

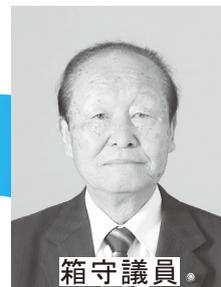
【市長】 大手企業をはじめ、市職員にも声をかけて利用を促した。

【議員】 プールは今後使えないのか。

【総務部長】 築後約30年経過しているため、設備や機器等の老朽化が進んでおり、プールとして維持するために相当の費用を要する。プールとして活用するのか、また他の用途で使用するかは、現在のところ決まっていない。

コロナ禍の中、成人式の開催は？

令和3年1月9日、市内7カ所で開催する予定



箱守議員

【議員】

新型コロナウイルス感染症の流行が広がる中、市内ではいろいろな行事が中止になっている。毎年、年明けに開催される成人式や消防団出初式、賀詞交歓会は例年通り開催されるのか。特に、成人式は人生の中でひとつの区切りとなる大きなイベントであり、成人式を迎える方にとっては、早い時期からの準備が必要となる。開催について、市の考えは。

【教育部長】

成人式は、例年、成人の日の前週土曜日に開催している。予測のつかないコロナ禍の状況ではあるが、式典を開催する方向で準備を進めている。開催日は令和3年1月9日、十分なコロナ対策を講じ、特に3密を避けるため下館地区の会場を4つに分散し、市内7つの中学校単位で開催する予定である。

【市民環境部長】

消防団に係る行事等については、消防団本部及び分団長会議において協議検討し、開催の有無や内容等を決定している。現時点で消防団出初式は未定であるが、詳細が決まり次第、市のホームページや広報紙等で周知する。

【市長公室長】

新年賀詞交歓会は市、JA北つくば、下館商工会議所、筑西市商工会の共催である。今後4団体の事務局レベルで、県などの動向を踏まえ、感染対策を図りながらの開催が可能かを検討していく。



他の質問

▼今後の市政運営
▼筑西・下妻広域連携バス

市内北部地区のバス路線の計画は？

バス需要を含め公共交通ニーズの調査を実施する



森議員

【議員】

現行の地域公共交通網形成計画は来年度末までとなるが、計画路線になっている市内北部地域のバス路線の現状と今後の進め方は。

【企画部長】

市の地域公共交通網形成は、このマスタープランに基づき、公共交通施策を進めている。現行計画の期間が令和3年度末までとなり、本年度から次年度計画の策定作業に着手している。本年度は、市内全域を対象に公共交通に関するアンケート調査を実施し、データ収集と分析を行う予定。直近のデータに基づき、これまでの施策の検証をしながら、時代に合わせて新たな課題と向き合える計画を策定し、実効性の高い施策を展開していく。

また、市内北部地域については、市内全域を対象としたアンケート調査とは別に、本年度にバス需要を含めた公



現在運行中の地域内運行バス

公共交通ニーズの調査を実施する。市内には多くの利用者を獲得した路線もあれば、事前の予測に比べ伸び悩んでいる路線もある。新規バス路線については、今後も個別の需要調査の結果、あるいはこれまで得られたデータに基づき、公共交通会議において事業の可否について検討していく。

他の質問

▼GIGAスクール構想
▼筑西・下妻広域連携バス

明野五葉学園（候補名）開校に向けた地域との協議は？



赤城議員

保護者・地域の代表等で準備委員会を組織し協議

【議員】明野中学校区では平成28年度から小中一貫教育がスタートした。しかし、5校の全ての小学校が小規模であり、子供たちが切磋琢磨する機会や多様な考え方に触れる機会が少なく、集団の中で養われる力、そして我慢する力、集団のルール、その中で生きる力などが育ちにくいという問題点がある。それらの解決に向けた施設一体型明野地区義務教育学校「明野五葉学園（候補名）」設置に関し、地域・保護者との協議や合意、事業実施の見通しはどうか。

【市長】明野地区義務教育学校は令和6年4月の開校を目指している。現在、保護者・地域の代表者・各小学校の先生方で義務教育学校明野地区準備委員会を組織し、本年は、バス運行の方法や校章、校歌等について協議している。ま

た、それらは全て「準備委員会だより」として、明野地区の皆様方にお知らせしている。保護者・地域の皆様・先生方の意見をしっかりと聞いた上で、開校に向けて進めていく。進捗状況については、今後も議会に説明し、一緒に進めていく。



明野地区義務教育学校完成予定図

他の質問
茨城県西部医療機構
子育て支援
活気に満ちたまちの実現

早急な対応！働き方改革、ICT化の活用は？



中座議員

コロナ禍における感染リスクの軽減、ペーパーレス化を推進する

【議員】新型コロナウイルス感染症対策において、職員はどのような対応・対策を行ってきたのか。

【総務部長】職員間の密接場面を分散し、接触する機会を減らすことを目的に、分散勤務等多様な勤務形態による出勤削減策を実施し、緊急事態宣言期間中には延べ365人、出勤者数も35.8%削減し、感染リスクの軽減に寄与した。

【議員】コロナとの共存、コロナ後を見据えて、様々な働き方改革への取組を迫られている。文書管理や電子決裁にどのように取り組んでいくのか。

【総務部長】旧下館市時代の平成9年からファイリングシステムを導入し、事務室のキャビネット及び書庫にて紙による管理を行っている。決裁についても、紙によ

り行っており、電子供覧や電子決裁は実施に至っていない。今後は、第4次筑西市行政改革アクションプランの改革プログラムの一つとして、ペーパーレス化の推進を掲げており、文書決裁を電子化するのと同時に、文書の收受から廃棄までを電子管理する総合文書管理システムを構築することにより、業務の向上及びペーパーレス化の推進を図ることとしており、この計画に基づき、令和4年度中の導入を目指していく。



他の質問
職員の働く環境（パワハラ防止法、内部通報制度）

「いつでも、誰でも、何度でも」 PCR検査を受けられる体制を！

検査数に限度がある
感染の疑いのある方を優先する



津田議員

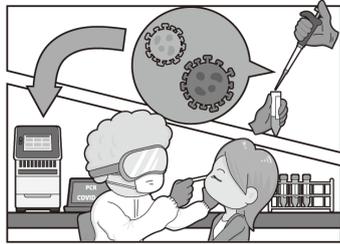
【議員】
新型コロナウイルス感染症の疑いのある者が初期の検査を受けられないことは、異常な状態だと思う。医師、看護師などの医療従事者、新型コロナウイルス感染者及び濃厚接触者以外にも、「いつでも、誰でも、何度でも」PCR検査を受けられる体制が必要と考えるがいかがか。また、市民全員に対してPCR検査を実施してはどうか。

【保健福祉部長】
初期段階で陽性者を発見し、治療を開始することは、感染拡大防止につながるかと認識している。また、PCR検査により陰性が確認されれば、市民の不安も払拭される。しかし、現在の県の1日当たりの検査数は500件が限度である。また、市民10万人が一斉に検査を行うには、多額の費用がかかる。ついては、感染の疑われる方を優先して検査することで、

感染症のまん延防止に努めていく。

【議員】
神奈川県では、検査機器1台200万円、検査結果が12分から30分が出るスマートフォンアプリという検査法を導入している。当市でも独自の方法で、検査を実施してはどうか。

【市長】
インフルエンザウイルスと新型コロナウイルスの同時流行期に備え、しっかりと検討していく。



他の質問
感染症医療費助成制度
学校等クラスター感染
の対応 ほか

避難所ともなる小中学校体育館への エアコン設置を！

防災機能強化とともに、
避難所生活向上のため設置について検討していく



尾木議員

【議員】
市内小中学校の普通教室にはエアコンが設置されているが、部活動や行事の開催に使用され、災害時に避難所ともなる体育館には設置されていない。今後、設置する考えは。

【市長】
児童生徒の健康管理と教育環境の向上のため、普通教室へのエアコン設置を実施してきた。体育館は部活動や体育の授業で使用するほか、避難所としても使用されるため、エアコンの設置は検討していく必要がある。

【教育部長】
体育館の防災機能の強化として、特に障害者や高齢者に配慮したスロープ、手すり、トイレの洋式化などを大規模改修と併せて整備している。エアコンの設置についても、現在の災害の発生状況や避難所生活を考えると重要な課題と認識している。特に小学校体育館は老

朽化が進んでおり、気密性が低く屋根、壁、床に断熱材が使われておらず、熱効率が悪いという施設自体の課題もある。今後、避難所としての防災機能の強化を図るためにどのように整備していくか、関係機関と連携しながら、技術的な課題や財政面での課題についても検討していく。



市内小学校体育館

他の質問
消防団員の準中型免許
取得
高齢者のごみ出し支援
避難所運営の在り方

市のPR戦略に記者クラブを活用しては？



秋山議員

記者クラブとの情報交換を大切にし、一層の情報発信に努める

【議員】毎年発表される全国魅力度ランキングで、茨城県は、ここ数年、最下位で寂しいものがある。そのような中、市ではまちの魅力や市政の先進的取組など、情報発信、PRを行って市のイメージアップに取り組んできたが、PR戦略を考える上でマスコミに直接働きかけを行うことも必要と考える。そこで、記者クラブ制度を活用することが挙げられる。提供した情報は、テレビや新聞で報道してくれる可能性が出てくる。現在、筑西記者クラブに加盟している報道機関は何社か。また、記者クラブは、市政情報だけでなく、民間企業など、様々な情報が日々持ち込まれるが、それらを処理する職員は配置しているのか。

【市長公室長】

茨城、読売、朝日、毎日、東京、産経各新聞社、NHK水戸放送局、

共同通信社水戸支局、時事通信社水戸支局の9社である。記者会見では、記者クラブ以外の新聞社等が出席する場面がある。また、平成18年度までは、記者クラブにアルバイト職員を配置していた。

【議員】

人口減少対策、まちの活性化、市の発展にPR戦略をやるかやらないかでは、市の注目度に大きな差が出る。記者クラブ活用の考えは、より一層の情報発信をしていただいため、今後も記者クラブとの情報交換を大切にしたい。

【市長】



市役所内記者クラブ

市が抱える現在の課題、解決に向けた対策は？

人口対策緊急プロジェクト事業の推進と歳入歳出事業の見直しに努める



保坂議員

【議員】市長は、2期目4年の任期満了が迫っているが、これまで3年6カ月の総括について伺いたい。

【市長】

6つの公約を掲げ、新中核病院、道の駅は予定どおりに開業することができた。また、積極的な企業誘致活動により、13社を誘致した。さらに、道路交通網整備では、玉戸・一本松線で地元説明会の実施、用地買収、国道50号協和バイパスの新規事業化など着実に進んでいる。その他、やさしいまちづくりのための子育て支援としての出産祝金の支給、ちっくん広場の整備、県内初の手話言語条例の制定、明野義務教育学校の整備、小中学校エアコン整備など、市民が住んでよかったと思えるまちづくりを推進してきた。

【議員】2期目における現時点

での課題と対策は。

【市長】

人口減少と厳しい財政状況を受けての財源確保がある。人口減少対策は、人口対策部、子ども部を創設し、人口対策緊急プロジェクト事業を推進。また、財政面では、歳入歳出事業の見直しや財源確保に努めている。

【議員】

今後の方向性、新たな施策は。

【市長】

住んでいてよかった、住み続けたい、そして全市民が安心して暮らせるような施策を打ち出していきたい。



他の質問
▼避難所の在り方
▼学校のICT活用

議 会 日 誌

8月
 20日 筑西広域組合議会環境保全委員会
 21日 第8回全員協議会
 28日 議会運営委員会

9月
 2日～25日
 第3回筑西市議会定例会
 2日 第9回全員協議会
 9日 議会運営委員会・第10回全員協議会
 24日 議会運営委員会
 25日 広報委員会

10月
 2日 第1回茨城県西市議会議長会臨時会
 6日 議会運営委員会
 9日 第2回筑西市議会臨時会
 16日 茨城県市議会議長会定例会
 19日 広報委員会
 23日 筑西広域市町村圏事務組合議会運営委員会
 28日 第2回筑西広域市町村圏事務組合議会定例会
 29日 第2回下妻地方広域事務組合議会全員協議会・定例会

11月
 6日 第2回茨城県西市議会議長会定例会
 9日 全国市議会議長会第2回自治会・町内会の縮小、解散問題に関する特別委員会

次の定例会は
令和2年 12月2日
 に開会の予定です



| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|----|
| | | | 12/2 | 3 | 4 | 5 |
| | | | 開会 議案説明 | 休会 | 一般質問 | 休会 |
| 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| 休会 | 一般質問 | 一般質問 | 一般質問 | 一般質問 | 議案質疑 | 休会 |
| 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 |
| 休会 | 総務企画 委員会 | 福祉文教 委員会 | 経済土木 委員会 | 議会運営 委員会 | 討論・採決 閉会 | |

注) 日程は変更となる場合があります。正式な日程は決まり次第、ホームページでお知らせいたします。

議会の放映は、市役所本庁舎1階 憩の広場と6階 議場前ホールでご覧になれます。
ケーブルテレビ放映、インターネット配信もあわせてご覧ください。

第3回定例会は新型コロナウイルス感染症対策のため、傍聴の自粛をお願いしました。

市議会

トピックス

「定例会を振り返って」

西部医療機構への長期貸付

議案第86号は、新型コロナウイルス感染症による影響で大幅な収入減となっている茨城県西部医療機構（西部メディカルセンター）に対し、約9億1千万円の長期貸付を行うものです。事前に開催された全員協議会では、同機構の理事長、病院長も出席し、病院の現状や今後の計画、借入額の積算根拠について説明がありました。本会議では全会一致で可決しました。

落札率と予定価格

議案第91号（財産の取得）は、GIGAスクール構想により児童生徒用タブレット端末を購入するものです。

この入札の落札率99・8%（予定価格に対する落札金額の割合）が高いのではないかと、予定価格の算出はどのように行われたのかなど、複数の議員から質疑がありました。賛成多数で可決しました。

編集後記

市民の皆さんの健康や暮らし・生業に大きな影響を及ぼしている新型コロナウイルスの蔓延。マスクが手放せない日常になりました。

個人で解決できないものは社会的な問題です。こうした問題は、全て政治の仕事です。何のために苦勞して、生活を切り詰める納税の義務を負っているのか。コロナ禍で政治に問われていることは、PCR検査を含む公衆衛生や公的医療機関の強化と、市民の命と暮らしを守るための地域産業支援策と地域内経済循環を基本にした持続的な取組です。

市民の皆さんが声を上げれば政治は変わります。「自助」を強調して自己責任を押し付けるのではなく「公助」の役割を重視する新しい政治をご一緒に。（石嶋 巖）

【広報委員会】

委員長 藤澤 和成
 副委員長 小中 敏和
 委員 稲田 隆徳
 委員 津川 倉座 ひとみ
 委員 石嶋 正巳
 委員 岩崎 修二

筑西市議会事務局
 筑西市丙360番地
 ☎0296-12173